

官公庁・自治体・特殊法人に合致したプロポーザルパック  
5年保証 消耗品なし (生涯コスト 他社と比べてください！)

この製品（HDB-30V）は専用の手動超高圧ポンプを搭載、HHMC((ハンディ・ハイドロリック モーション コントロール(特許))方式により、各種ストレージメディアを2本のパンチャーが押し込みながら、V字型に折り曲げるパンチ&バンド&ワッフル3つの方式で、米国NSA/NISTに完全に準拠した物理破壊が可能です。(LTO・DLTに標準対応して新発売)

メカニカルインターロック（扉を閉めないで動作しない）安全機構、指の挟み込みを防止するセキュリティファースト機構を搭載したワールドワイド市場のデファクトスタンダード製品です。汎用SSD（エンタープライズ用途SSDは含まず）新ワッフルアダプタHA-SSD-30V-Nにより3トン～6トンの圧壊力で確実な多点クラスター破壊が可能です。（\*横置き・縦置き/2回）

\*エンタープライズ用途のSSDはオプションの **アダプタHK-10MA-A H1安心パック** をご利用ください。少量（1～50個程度/回）のデータ物理破壊を簡便に実現するご要望にお応えいたします。

5年保証 機械的寿命100,000回(アダプタは含まず)



廃棄パソコンやHDDからの  
本気のデータ漏洩対策  
記録メディア破壊装置  
Crush Box

HDDを完全破壊  
データ漏洩阻止

電源  
不要

小型

軽量

軍・大使館・外資系企業ニーズに合致した世界基準！  
DATA DESTROYER No.1

|                       | 仕様                                                                                  |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 手動式                   | 超高圧油圧機構（メカニカルHMC）                                                                   |
| 破壊手法                  | 日本式と米国式の物理破壊が可能。<br>米国防総省（NSA/NIST準拠。）<br>脱着式ワッフル破碎、V字折り曲げ、2箇所<br>の穿孔穴破壊（業界初）       |
| モーション破壊力              | 圧壊力 3トン/N<br>メカニカルモーション<br>破壊シャフト2本+V字7破壊<br>SSD 多点破壊力時3トン<br>多点V字破壊2回<br>(合計6トン/N) |
| 安全・簡便<br>SAFETY FIRST | メカニカルインターロック機構を搭載。<br>(扉を閉め駆動エリアを隔離しないと動作<br>しない)、指の挟みこみ等のケガ防止<br>ヒューマンエラー機構) 特許取得  |
| 小型<br>重量              | 400X235X175mm<br>12Kg (本体)                                                          |
| 破壊時間・動力性能             | 約10～20秒 (10～20回レバー操作)・300<br>ワット                                                    |
| 対象メディア                | 3.5", 2.5"<br>HDD,CD,DVD,BLD,MO,CF/USB/SSD,LTO<br>等 (オプションアダプタ各種あり)                 |
| マーケット                 | オフィス,医療,学校,軍,官公庁                                                                    |

ADEC データ適正消去  
実行証明協議会

日東ホルカムはデータ適正消去実行証明協議会・会員

## オプション SSD2mm角以下に粉碎 LTO/DLTの多点破壊



パンチ、バンド、ワッフル3つの破壊手法に準拠

マルチアダプター  
(HK-10MA-A 1安心パック)

詳しい仕様は取扱説明書（PDF webダウンロード可能）を参照ください。

## Physical Destruction



**HDB-30V has two  
destruction  
shafts that can  
make two holes.**

NSA/DoDのデータ抹消ガイドライン



操作レバーの上下で  
指をはさまない構造

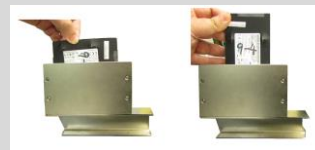


最近のHDDは硬くなっていて、ドリルによる穴あけは危険です。



## HDB-30Vの付属品

## キャリングバック



HK-AOS5-USBはHDD/SSD等のストレージメディア(電子記憶媒体)の物理破壊完了を証明書として発行し記録に残す総務省ガイドライン完全準拠のソフトです。Excelを扱っている方なら簡単に直ぐ使えるように工夫しています。(国際特許取得・執拗新案申請中)

**破壊証明書トレース管理の特許侵害にご注意ください。**

●ソフトインストール済みUSB（Zoom等でのサポート対応付き） ●操作マニュアル  
5W2H2C ハイリスクアプローチ対応品（ZOOMサポート付き）。

[illegible]

| 電子記録媒体・物理破壊証明書                                                                                                                                                                                                                                             |      | 文書番号<br>管理番号<br>作成日 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------|
| 提出先                                                                                                                                                                                                                                                        | 発行先  |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                            |      |                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>取組を通じた個人情報保護やマイナンバー法等では保護されるO(ダブルデータスクリュー)等の電子記録媒体・ストレージ、複製装置は、複製工程の中心となる物理的破壊を行い、その記録内容、複製するに必要ではなくなります。</li> <li>この類のハードウェア・ソフトウェア等の電子記録媒体は、制作の作成用設備等から消去して、上記の内容で追加複製可能により、複製に必要となる物理的破壊を行う必要はなくなります。</li> </ul> |      |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                            |      |                     |
| 位置情報                                                                                                                                                                                                                                                       |      |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                            |      |                     |
| 責任管理番号                                                                                                                                                                                                                                                     | 記録媒体 |                     |
| 会社名                                                                                                                                                                                                                                                        |      |                     |
| 部署名                                                                                                                                                                                                                                                        |      |                     |
| 担当者                                                                                                                                                                                                                                                        | コメント |                     |
| 会社名                                                                                                                                                                                                                                                        | 部署   |                     |
| 確認印                                                                                                                                                                                                                                                        |      | 確認担当者印              |
| 承認                                                                                                                                                                                                                                                         | 印刷   |                     |
| 承認写真                                                                                                                                                                                                                                                       |      | 印刷写真                |
| 承認写真                                                                                                                                                                                                                                                       |      | 印刷写真                |

※本証明書は、2部を作成し(本社にて1部保管する)。

## 電子記録媒体・物理磁気証明書

提出先  
千葉県検察庁

発行先  
日本電子カルタ株式会社 東京/丸の内事務所  
〒100-0001 東京都千代田区丸の内 4-10-30 三ツの塔ビル3階

● 郵送可能 送付先住所は〒400-0001 浜松市中区東山町1-1-10の日本電子カルタ株式会社宛に送付してください。  
送付先住所 〒400-0001 浜松市中区東山町1-1-10 日本電子カルタ株式会社宛に送付してください。  
● 二枚両面タイプの「データメディア等」は郵送による物理磁気証明書は、郵送の物理磁気証明書CaaB形式にて下記の内容で追加記載事項欄に記入の上、郵送にてデータ物理磁気証明書を行ってください。  
※ 郵送の際は、必ず封入してください。

|        |            |          |      |                                                                           |
|--------|------------|----------|------|---------------------------------------------------------------------------|
| 資料管理番号 | 22-0322-01 | 2023/1/2 | 取扱履歴 | 流通管理番号001 日本電子カルタ株式会社宛に送付                                                 |
| 作成者    | 唐澤雅之       | 17時      | ノート  | ノート型 × 10台、iMac × 10台、SSD × 10台、ハードディスク × 10台、データメディア × 10台、データメディア × 10台 |
| 作成日    | 5/31       | 17時      | コメント |                                                                           |
| 合計 枚数  |            | 17枚      |      |                                                                           |

文書番号 20-0330-01  
文書種類 物理磁気証明書  
作成日 令和3年2月20日

● 本証明書は、2部を作成し、用紙にて1部郵送の旨。



# HDD破壊装置での人身事故の予防に向けた科学的アプローチ

## 労働災害をどう防ぐか？

シュレッダーによる指切断事故原因となる製品が、我々のに周りに当たり前のよう  
存在すること、そしてそれにも関わらず、  
安全性に対する指針や基準が確率していな  
い事業者があり、HDD/SSD/LTO等の物理  
的な破壊装置の安全対策（インターロック  
機構）を行ってない製品が見受けられる。

労働災害の8～9割は個人の不注意ですが、  
製品を製造する事業者が、製品に安全機構  
を組み込むことで防げる事故も多いはずです。

安全は全てに  
優先する

SAFETY  
FIRST

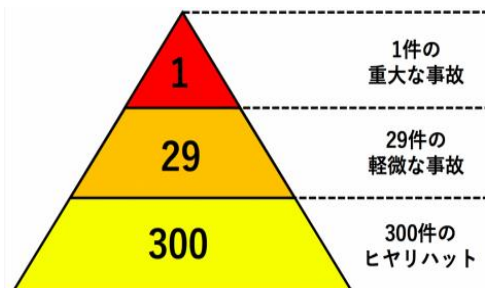
最近のHDDは硬くなっていて、  
ドリルによる穴あけは危険です。



安全第一 CrushBox

Hydraulic Physical Destruction Machine

**フルプルーフ**：人間は間違えるという観点に立った、安全に対する考え方。ミスは発生するという前提で、作業者が間違えた操作をしても危険な状態を招かないようにすること。



youtube HDB-30V 安全対策



**フェールセーフ**：機械は壊れるという観点に立った、安全に対する考え方。装置やシステムにおいて、誤操作や誤動作による障害が発生しても、常に安全側に制御すること。

改めて製品を見渡してみ、リスクを確認してみましょう。

機械操作での労災事故：転倒、落下、挟み込み、巻き込まれ、反動、無理な操作。（厚生労働省 職場の安全サイト 出典）

日東造機Crush Boxシリーズは全ての製品にハイリスクアプローチ対策を組み込んでいます。

## 他社（S社・A社）と弊社の機能比較

### 工具と専用機の違いについて。

紛い物製品にご注意ください。①操作性が悪い！②安全対策がない！③破壊ビット折れ頻発する！

ハンマー・ドリル・万力類（工具ジャンル）製品は安全対策がなく、HDD/SSD等の物理破壊市場での苦情をお聞きしています。



使い物にならないと泣き寝入りする前に！

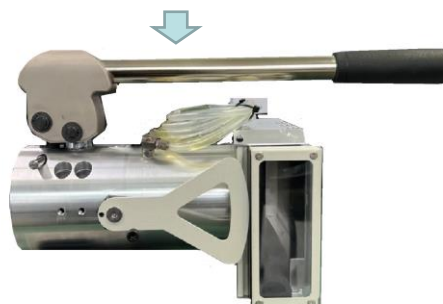


ハンドルを上下する駆動部に指が入ってしまう。

普通の方でも操作に力がある。  
取っ手を長くし、本体を固定しないと使えない。

日東造機HDB-30V は専用機ですので安全、簡便、長寿命です。

HDB-30V内部構造（メカニカルインターロック・基本特許）



HDB-30Vの操作 Youtube  
（金属面が左側です）  
HDB-30V 正しい操作方法



CrushBox は、「5W2H2C」の  
ハイリスクアプローチの視点で選んでね！



## 工具(S.A社)と専用機(当社)の違いについて。

### 【背景】

販売業者が故意の虚偽事実(出来ないことを知りながら出来るとしている)を表示して、消費者を騙して商品を購入させたような場合は、詐欺に当たりますので取り消す(返品する)ことができます。(出典:消費者庁 法律事務所 事実の確認)  
(日東ホルカムは仕様通りの性能が発揮せず、満足いただけなければ返品を受け付けます。)

### 他社比較について

- S社、A社はドリル・ハンマー・万力と同じジャンルの製品ですので、弊社製品の同等品でも相当品でもございません。(安全対策がない工具として分類)
- HDDをケースごと破壊ビットでの貫通破壊が可能がと表示。((実際は貫通しないHDD(多層プラッター))があることを知っている。(嘘つき))
- HDDの逆入れや裏側方向やを間違えると、破壊ビット折れが発生する事実を知っているが記載していない。“コストパフォーマンスが良い”(嘘つき)
- これまでHDDの物理破壊はドリルで行われる危険な作業だった！(比較物の嘘つき)
- 機械的寿命はたったの5000回。
- 軽い力で操作でき、どなたでも安全に破壊ができます。(動画の嘘)

ダルマジャッキ(油圧)を使用するHDD手動式破壊機は2013年、商品名「万事安心」の時代から虚偽・誇大広告を繰り返しています。

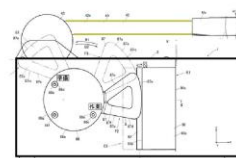
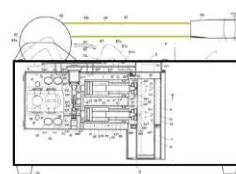
(日東造機は物理破壊専用開発:基本特許、応用特許、実用新案取得)

### 他社製品(S社、A社)

ダルマジャッキは安全対策がなく一般工具ジャンルの製品です。



日東 HMC (特許機構) HDD破壊専用ジャッキ



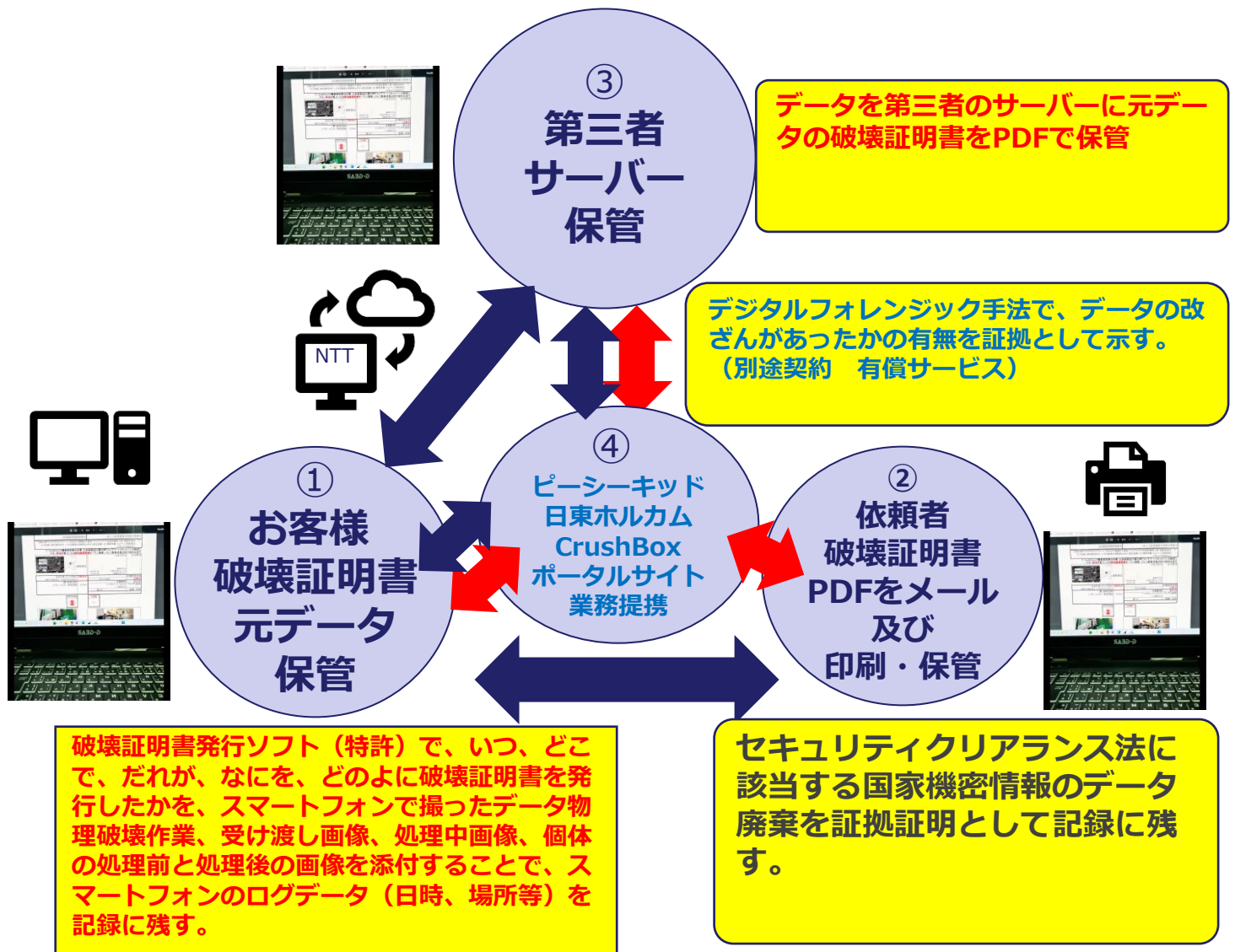
また、業務用のHDD物理破壊装置は大きな圧壊力(3~12トン)を発生させるプレス機と同様に、人身事故を防止する消費者保護の観点で機械的な安全対策を講じなければなりません、安全対策(ヒヤリハット)を講じていない製品(工具)が見受けられます。

# セキュリティクリアランス制定

## ● 国家機密の廃棄情報を守る！

## ソフト利用許諾権を付与 (特許・実用新案を取得)

# CrushBoxレンタルとセキュリティクリアランス対策



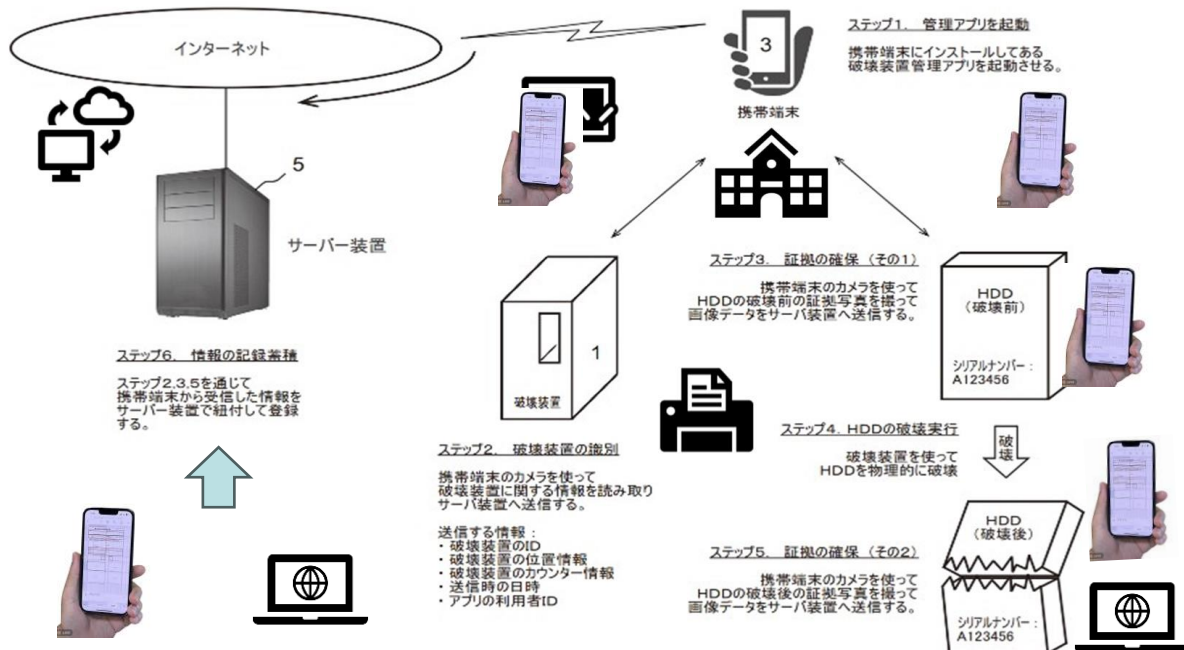
業界最高峰の磁気破壊装置と物理破壊装置 (REAL HYBRD) 国際基準のSSD 2mm角以下に粉碎する機器  
DB-70HB-HK1とDB-60PRO-HO及び、B-80SSD-HOの3修



# 関連資料 セキュリティクリアランス化の物理破壊証明

業界唯一の物理破壊装置の管理方法(特許第6734498号/世界特許取得済み)

## 破壊装置管理方法の概要 (2)



## 関連資料4-2 物理破壊の証拠証明が可能(デジタルフォレンジック手法)

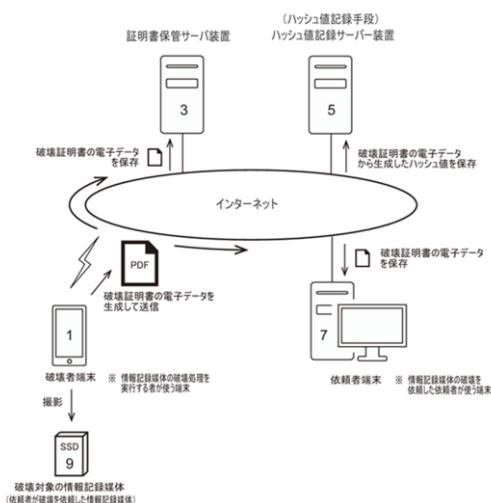
関連資料  
4-2

破壊証明書保管システムの概要 (破壊証明書の証拠証明が可能)

(特許第6734498号/世界特許取得済み) デジタルフォレンジック手法による物理破壊証明のフロー (分秘実用新案申請中)

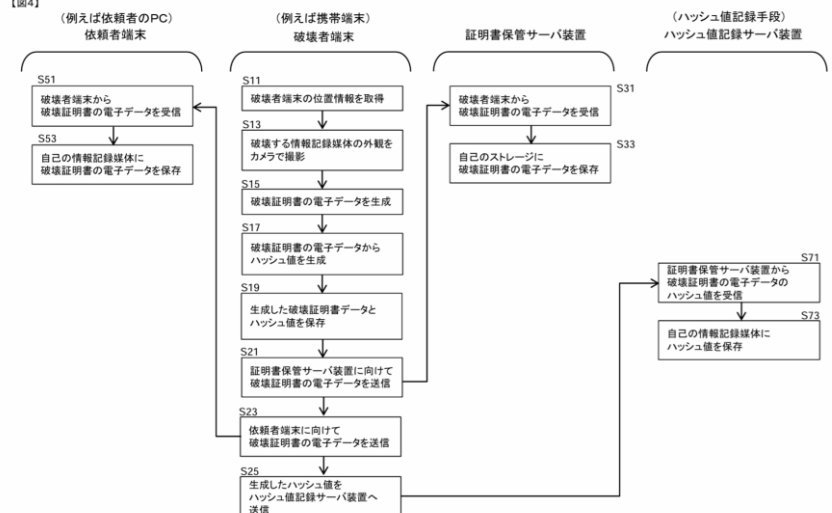
【図1】

### 破壊証明書保管システムの概要



### 物理破壊証明書発行BPOサービス

【図4】



# セキュリティ・クリアランス法制化のハッシュ値による破壊 証拠証明（有償）

## ハッシュ値記録サーバー管理画面

[ホーム](#) [ハッシュ値一覧](#) [ハッシュ値登録](#) [メール送信](#) [ハッシュ値検証](#) [ログアウト](#)

ユーザー karakama としてログインしました。

|         |                                                                                                                                                                    |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ハッシュ値一覧 | データベースに登録されているハッシュ値を一覧表示します。                                                                                                                                       |
| ハッシュ値登録 | 破壊証明書（PDFファイル）をアップロードすると、自動的にハッシュ値が計算され、データベースに登録されます。アップロードされたファイルは、ハッシュ値の計算の直後に削除されます。                                                                           |
| メール送信   | メール・フォームに宛先、件名、本文などを入力し、破壊証明書（PDFファイル）をアップロードし、「送信」ボタンを押します。すると、自動的にハッシュ値が計算され、データベースに登録されます。また、ハッシュ値が本文に追加され、ファイルが添付されたメールが送信されます。アップロードされたファイルは、メール送信の直後に削除されます。 |
| ハッシュ値検証 | 破壊証明書（PDFファイル）をアップロードすると、自動的にハッシュ値が計算され、過去の破壊証明書のハッシュ値と照合されます。一致するハッシュ値があれば本物、なければ偽物です。アップロードされたファイルは、ハッシュ値の計算の直後に削除されます。                                          |

## 検証結果／一覧表示

[ホーム](#) [ハッシュ値一覧](#) [ハッシュ値登録](#) [メール送信](#) [ハッシュ値検証](#) [ログアウト](#)

| 日時                                  | ファイル名             | MD5ハッシュ値      | SHA-1ハッシュ値    | SHA-256ハッシュ値  | メール | メール宛先 | メールCC | メールBCC | メール件名 |
|-------------------------------------|-------------------|---------------|---------------|---------------|-----|-------|-------|--------|-------|
| <a href="#">2024/10/07 13:16:55</a> | 破壊証明書<br>20240... | 5d770201d1... | 4c75117000... | 5d20000000... | X   |       |       |        |       |
| <a href="#">2024/10/07 13:15:45</a> | 破壊証明書<br>20240... | 1e00000122... | a18b45b475    | 8b47017240    | X   |       |       |        |       |

## ハッシュ値登録

[ホーム](#) [ハッシュ値一覧](#) [ハッシュ値登録](#) [メール送信](#) [ハッシュ値検証](#) [ログアウト](#)

登録ファイル:

選択されていません

[ホーム](#) [ハッシュ値一覧](#) [ハッシュ値登録](#) [メール送信](#) [ハッシュ値検証](#) [ログアウト](#)

メール宛先:

メールCC:

メールBCC:

メール件名:

本文:

添付ファイル:

選択されていません

# 廃棄予定 IT 機器の資産化プロダクトイノベーション

5W2H2C ハイリスクアプローチ (商標登録済み) CrushBox REAL HYBRID DB-70HB レンタル・シェアリンク破壊サービス

廃棄物の軽減・資産化・5W2H2C  
ハイリスクアプローチ

ITAD資産買取  
(日東ホルカム)

DSC特別事業  
(共創パートナー)

**CrushBox REAL HYBRID DB-70HB NEW**

世界標準 車・官公庁・自治体・企業ニーズに合致!  
コスト世界No.1 最高峰データ消去複合機 HDD/LTO/SSD破壊機

この製品 (DB-70HB) は新開発の超高速磁気ヘッドと超高速モーターを搭載、HMC (ハイトロニック) モーションコントロール(特許)方式によりストレージメディアを 超高速消去と4本のパンチヤーが V字型に折り曲げるXTRONSA/NISTに準拠したベンチング破壊が可能です。またSSD等のフラッシュ系メディアは新開発のフロッピングアダプタ DB-OP-70SSDで表面のダイオードのフロッピング (フラッシュ) 物理破壊が可能です。

データ抹消セキュリティとして政府・金融・研究・医療・教育・外資系企業など、よりセキュアな ISO15408, ISO27001等、データ物理破壊を希望される各機関、企業様のご要望にお応えいたします。コスト(業界No.1) 消耗品なし。

3年保証(アダプタは含まず) 電気消費10W 機械寿命20万回

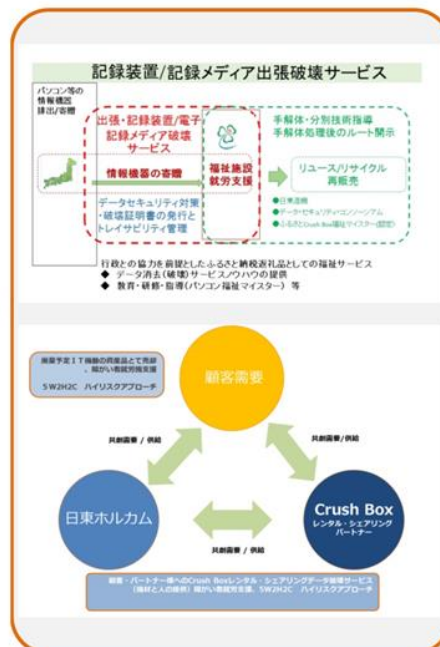
**Nittoh Crushbox REAL HYBRID DB-70HB**

個人情報保護、マイナンバー制度でのデータ消去ハイリスクアプローチの概要

データ消去の保証としか、とは、データの物理破壊は必須です！  
個人番号や納税記録等の特定個人情報(レベル3)を廃棄する際は、ハードディスク(HDD)等の記憶媒体を自ら破壊するか、これらの作業を委託する場合は、委託先が確実に物理破壊し廃棄したことを立会いのもと証明書などで確認するよう定められています。

国際特許：物理破壊装置の運用管理、破壊証明発行トランスアドオンCDソフト(DSC-A054-CD/USB)・日東ホルカム版(オプション) 詳細はお問合せください。

日東機械、及び日東ホルカムは物理破壊装置の運用と破壊証明発行の廃棄サービスを提供する特許を取得しています。



**Data Security Consortium**

データ・セキュリティ・コンソーシアムとは

データ・セキュリティ・コンソーシアムは情報(データ)を取得するところから、利用し、保管し、廃棄し、再生するまでプロセス毎に集まった各組織が相互に協力し、データの健全な活用を通して社会に貢献する連携体です。

本会の事業

1. データセキュリティに関する情報交換
2. データセキュリティに関する普及・啓発活動
3. 会員相互の懇親

データ・セキュリティ・コンソーシアム 特別事業規約(第1回定款付随文書)

本事業は、情報機器の使用および廃棄時におけるデータセキュリティの保全と廃棄情報機器のリユース・リサイクルの分野において、障がい者就労支援施設及び障がい者就労施設への本規約第3条に係る支援事業を通じ社会に貢献することを目的としています。

<http://www.data-security-c-net/index.html>

商品  
Product

価格  
Price

市場・ニーズ  
Place

販促  
Promotion

REAL HYBRID DB-70HB-HKは小型・軽量(34Kg)・短時間(20秒)(動力性1000W)でのオンサイトサービスが可能なデータ消去複合破壊機です。これまでの出張データ消去サービスの概念が激変するプロダクトイノベーション製品です。

- ・HDD磁気照射 10000 oe
- ・物理圧壊力 7トン(V字破壊14トン)
- ・レンタル・シェアレンタル破壊サービス(HDD/SSD/LTO等)

REL HYBRID DB-70HB-HK レンタル・シェアリンク破壊サービス 開業パック。  
¥1,460,000-(税別)

課金価格設定(海外モデル同様)の方向で検討中(別途打ち合わせ)

- ・既存のサービス料金(作業時間に比例)コスト高を大幅に軽減
- ・課金価格曲線を加味し、大量破壊用途に最適なコストパフォーマンスで提供

総務省(自治体)のデータ抹消指針はデータの物理破壊完了証明が必要です！  
個人情報や納税記録等の特定個人情報ファイル(レベル2/3)を廃棄する際は、ハードディスク(HDD)等の記憶装置を物理的に自らが破壊するか、これらの作業を委託する場合は、委託先が確実に物理破壊し廃棄したことを立会いと破壊完了証明書などで確認するよう定めた。(出典：総務省：情報の機密性に応じた機器の廃棄等の方法)

特許・実用新案・商標  
情報記録媒体のデータ消去(物理破壊装置)の管理方法  
特許第6734498号(国際特許)  
同上に必用なデータ消去方法に関する役務(第7類ハードディスクドライブ、ソリッドステートドライブ、半導体メモリーなどの情報記録メディア破壊。  
商標第6522910号  
(実用新案申請中)

- ・データセキュリティ・コンソーシアムに参加。
- ・データ適正消去実行証明協議会に参加。
- ・プレスリリース等のプロモーションを積極的に展開。